

◆ 災害想定

目的

石油コンビナート等防災計画を作成するため、災害の発生のおそれ及び災害による影響について科学的知見に基づく調査、予測及び評価

最近の事例を踏まえた想定

平成30年9月の台風21号による浸水被害を受け、**想定対象災害に「高潮」を追加し、影響を評価**

検討体制

石油コンビナート等防災本部内に5名の専門員で構成する「**東京都石油コンビナート等防災アセスメント検討会**」を設置

氏名	所属
(座長)大谷 英雄	横浜国立大学大学院 環境情報研究院 教授
稲垣 景子	横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 准教授
加藤 孝明	東京大学生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター 准教授
佐藤 慎司	東京大学 工学系研究科 教授
畑山 健	消防庁消防大学校 消防研究センター 施設等災害研究室 室長

◆ 石油コンビナート等防災計画（防災計画）

主な内容

特別防災区域に係る防災対策を総合的かつ計画的に推進するための基本となる計画

- ・関係機関等の処理すべき事務又は業務の大綱
- ・関係機関等の職員の防災教育及び防災訓練に関すること。
- ・防災のための施設等の設置、維持等に関すること。
- ・**災害の想定に関すること。**
- ・災害が発生し、又は発生するおそれがある場合における情報の収集及び伝達並びに広報に関すること。
- ・自衛防災組織等の活動の基準に関すること。
- ・現地本部の設置及びその業務の実施に関すること。
- ・災害に対する応急措置の実施に関すること。
- ・災害時における避難、交通の規制等に関すること。
- ・災害時における応援要請に関すること。

◆ 防災計画策定スケジュール（2019年度）

